



平成28年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月13日

上場取引所 東

上場会社名 エコートレーディング株式会社
 コード番号 7427 URL <http://www.echotd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理財務本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年10月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 高橋 一彦
 (氏名) 堀 和仁
 配当支払開始予定日

TEL 0798-41-8317
 平成27年11月10日

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第2四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	37,488	△0.2	△46	—	△34	—	△37	—
27年2月期第2四半期	37,570	0.2	47	△53.8	60	△44.7	6	△90.4

(注) 包括利益 28年2月期第2四半期 2百万円 (△89.7%) 27年2月期第2四半期 26百万円 (△65.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第2四半期	△6.16	—
27年2月期第2四半期	1.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	25,943	—	8,646	—	33.3	—
27年2月期	26,043	—	8,703	—	33.4	—

(参考) 自己資本 28年2月期第2四半期 8,646百万円 27年2月期 8,703百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	10.00	—	10.00	20.00
28年2月期	—	10.00	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 2月期の連結業績予想(平成27年 3月 1日～平成28年 2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,600	1.2	115	94.9	136	94.3	68	△26.9	11.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年2月期2Q	6,036,546 株	27年2月期	6,036,546 株
28年2月期2Q	644 株	27年2月期	644 株
28年2月期2Q	6,035,902 株	27年2月期2Q	6,035,902 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

経済状況・市況環境等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行による金融緩和の効果により、雇用や所得環境の改善が続くなど景気は回復基調にあります。しかしながら、消費税増税による影響の長期化や円安に伴う物価の上昇もあり、個人消費を取り巻く環境及び消費全般の基調は引き続き楽観視できず、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

ペット業界におきましては、個人消費に持ち直しの動きが見られたものの、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループでは当社の創業50周年に当たる2020年に向けて『I²☆50 お客様満足度NO. 1 スピード・成長・拡大』を基本方針とした新中長期経営計画を策定し行動してまいります。また、昨年引き続き、6月29日から30日にかけて『ニューマーケット創造提案会』を国分株式会社と共同開催いたしました。

ペットフード・ペット用品の卸売事業につきましては、ペットの専門性を高め、商品の安定供給から売場作りの企画提案までのトータルサポートを行ない、顧客満足度を高めてまいりました。また、物流面では引き続き業務の効率化を進めております。

一方、ベッツバリュー株式会社では、店舗開発事業の管理店舗数が203店舗になり、また、商品開発事業では高付加価値商品の開発及び販売を推進いたしました。

また、株式会社ケイ・スタッフでは、得意先の売り場活性化に繋がる営業企画提案を引き続き実施しており、卸売事業の販売促進を支援することによる売上拡大を図ってまいりました。

また、ココロ株式会社においては、インターネット通販事業の拡大を推進いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、374億8千8百万円（前年同期比0.2%減）となりました。また、低価格志向の影響によるペットフード及びペット用品類の販売価格の下落の進行や、物流コストの上昇があり、営業損失は4千6百万円（前年同期は営業利益4千7百万円）となりました。

経常損失は3千4百万円（前年同期は経常利益6千万円）となり、また、四半期純損失は3千7百万円（前年同期は四半期純利益6百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ9千9百万円減少し、259億4千3百万円となりました。これは、主に現金及び預金が2億4千7百万円、受取手形及び売掛金が3億1百万円増加したものの、商品が6億6百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ4千2百万円減少し、172億9千7百万円となりました。これは、主に短期借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金が21億7千6百万円、未払金が1億6千5百万円、「固定負債」の「その他」が1億8千3百万円それぞれ減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5千7百万円減少し、86億4千6百万円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金が増加したものの、利益剰余金が増加したものの、利益剰余金が9千7百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月期通期の連結業績予想につきましては、平成27年4月9日付「平成27年2月期 決算短信」において公表しました業績予想値を修正しております。詳細につきましては、平成27年10月9日付公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(法人税等の税率変更による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第9号)及び「地方税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第2号)が平成27年3月31日に公布され、平成27年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税等の税率が変更されることになりました。

これに伴い、平成28年3月1日以降に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異についての繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、変更されます。

なお、この変更に伴う影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,465,017	3,712,750
受取手形及び売掛金	13,869,175	14,170,939
商品	4,035,902	3,429,083
貯蔵品	15,831	15,114
未収入金	1,814,947	1,787,562
その他	186,253	280,158
貸倒引当金	△405	△505
流動資産合計	23,386,721	23,395,104
固定資産		
有形固定資産	1,341,394	1,320,735
無形固定資産		
のれん	237,179	216,266
その他	159,084	131,370
無形固定資産合計	396,263	347,637
投資その他の資産	919,117	880,033
固定資産合計	2,656,776	2,548,406
資産合計	26,043,497	25,943,510
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,567,639	9,390,809
短期借入金	2,400,000	5,000,000
未払金	2,361,633	2,195,972
未払法人税等	35,673	35,093
賞与引当金	40,397	39,294
その他	415,180	300,802
流動負債合計	16,820,524	16,961,971
固定負債		
その他	519,100	335,299
固定負債合計	519,100	335,299
負債合計	17,339,624	17,297,271
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,988,097	1,988,097
資本剰余金	1,931,285	1,931,285
利益剰余金	4,711,162	4,613,629
自己株式	△590	△590
株主資本合計	8,629,956	8,532,422
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	63,361	102,997
為替換算調整勘定	10,554	10,819
その他の包括利益累計額合計	73,916	113,816
純資産合計	8,703,872	8,646,239
負債純資産合計	26,043,497	25,943,510

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
売上高	37,570,850	37,488,688
売上原価	32,762,642	32,723,202
売上総利益	4,808,207	4,765,486
販売費及び一般管理費	4,760,283	4,812,445
営業利益又は営業損失(△)	47,924	△46,958
営業外収益		
受取利息	3,022	2,744
受取配当金	4,223	4,118
業務受託料	10,265	8,993
受取手数料	—	10,844
その他	33,160	13,091
営業外収益合計	50,671	39,792
営業外費用		
支払利息	16,415	15,161
持分法による投資損失	12,306	3,775
その他	9,448	8,891
営業外費用合計	38,170	27,828
経常利益又は経常損失(△)	60,424	△34,995
特別利益		
固定資産売却益	1,305	—
投資有価証券売却益	—	3,993
新株予約権戻入益	3,600	—
特別利益合計	4,905	3,993
特別損失		
固定資産除却損	8,204	2,452
特別損失合計	8,204	2,452
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	57,125	△33,454
法人税、住民税及び事業税	52,893	31,198
法人税等調整額	△2,351	△27,478
法人税等合計	50,541	3,720
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	6,583	△37,174
四半期純利益又は四半期純損失(△)	6,583	△37,174

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	6,583	△37,174
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,648	39,635
持分法適用会社に対する持分相当額	△698	264
その他の包括利益合計	19,950	39,900
四半期包括利益	26,534	2,725
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,534	2,725

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	57,125	△33,454
減価償却費	67,868	57,352
のれん償却額	27,913	20,913
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7	124
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,083	△1,103
受取利息及び受取配当金	△7,245	△6,862
支払利息	16,415	15,161
持分法による投資損益(△は益)	12,306	3,775
固定資産売却損益(△は益)	△1,305	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△3,993
新株予約権戻入益	△3,600	—
固定資産除却損	8,204	2,452
売上債権の増減額(△は増加)	△1,636,882	△301,763
信託受益権の増減額(△は増加)	△8,644	2,110
たな卸資産の増減額(△は増加)	△417,526	607,535
未収入金の増減額(△は増加)	△282,751	12,023
仕入債務の増減額(△は減少)	4,025,744	△2,161,003
未払金の増減額(△は減少)	782,071	△158,379
その他	120,032	△302,476
小計	2,760,802	△2,247,587
利息及び配当金の受取額	6,071	5,998
利息の支払額	△15,125	△14,114
法人税等の支払額	△36,251	△31,077
法人税等の還付額	79,010	7,352
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,794,507	△2,279,428
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,680	△2,228
有形固定資産の売却による収入	128,000	—
無形固定資産の取得による支出	△43,445	△6,685
投資有価証券の取得による支出	△6,154	△6,399
投資有価証券の売却による収入	—	9,020
関係会社出資金の払込による支出	△25,510	—
長期貸付金の回収による収入	2,124	2,263
保険積立金の積立による支出	△2,800	△2,771
保険積立金の解約による収入	—	12,730
長期前払費用の取得による支出	△21,684	△5,840
その他	19,903	138
投資活動によるキャッシュ・フロー	47,753	227
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,700,000	2,600,000
配当金の支払額	△60,444	△60,890
その他	△10,261	△12,173
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,770,706	2,526,935
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	71,554	247,733
現金及び現金同等物の期首残高	3,304,700	3,465,017
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,376,255	3,712,750

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。